

令和4年度行政事業レビューシート ( 内閣府 )

<b>事業名</b>	防災に関する普及・啓発に必要な経費			<b>担当部局庁</b>	政策統括官(防災担当)	<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始年度</b>	昭和57年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	参事官(普及啓発・連携担当)	村上威夫	
<b>会計区分</b>	一般会計						
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	内閣府設置法(第4条第3項第7号の9) 災害対策基本法(第47条の2)			<b>関係する計画、通知等</b>	-		
<b>主要政策・施策</b>	国土強靱化施策			<b>主要経費</b>	その他の事項経費		
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	南海トラフ巨大地震等の広域大規模災害の発生が懸念されている中、災害被害を軽減するためには、公助だけでは限界があり、自助・共助が重要となる。いつ起こるか分からない災害に備え、被害を軽減するために自助・共助のための普及啓発を行うことにより、社会全体における防災力の向上を目指し、学校や地域コミュニティにおける防災教育等の普及・啓発活動を促進する事業を展開する。						
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	・「防災ポスターコンクール」の開催や防災に関するウェブサイトの開設・運営により、災害についての認識を深めるとともに、国民一人ひとりが自ら考え行動するよう、防災意識の高揚や、地域コミュニティの共助の取組の強化を図る。 ・行政による公助のみならず、地域の住民や多様な主体の自助・共助の精神に基づく防災活動が極めて重要であり、このような取組を一層促進する観点から、住民等による防災訓練や物資等の備蓄、災害時の住民等の助け合いなどのコミュニティレベルでの防災活動の促進を内容とする地区防災計画制度の推進を図る。 ・その他、災害時に企業が重要業務を継続するための事業継続計画策定の推進、防災ボランティア活動の環境整備、震災関連資料の展示等を行う施設(「人と防災未来センター」(兵庫県所管))の運営費の補助(補助率1/2)等を行う。						
<b>実施方法</b>	委託・請負、補助						
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	<b>予算の状況</b>	当初予算	397.4	428.9	403	392.2	493.6
		補正予算	30	30	78.4		
		前年度から繰越し	-	30	30	78.4	
		翌年度へ繰越し	▲ 30	▲ 30	▲ 78.4		
		予備費等	-	-	-		
		計	397.4	458.9	433	470.6	493.6
	執行額	408.4	458.6	410.4			
	執行率(%)	103%	100%	95%			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	96%	100%	85%			
	<b>令和4・5年度予算内訳</b> (単位:百万円)	<b>歳出予算目</b>	<b>令和4年度当初予算</b>	<b>令和5年度要求</b>	<b>主な増減理由</b>		
特定地震防災対策施設運営費補助金		251.2	251.2	重要政策推進枠:82			
災害関係調査費		141	242.4				
計		392.2	493.6				

活動内容 (アクティビティ)	特定地震防災対策施設の運営を行う地方公共団体に対し、当該施設の運営及び当該施設で行う事業に要する費用の一部を補助。									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	企画展等の開催	企画展等の開催回数	活動実績	回	11	10	14	12	12	
			当初見込み	回	12	12	12	12		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	企画展経費/開催回数	単位当たりコスト		千円	4,797	4,584	4,309	46,308		
		計算式	企画展経費/開催回数			52,766千円/11回	45,839千円/10回	60,331千円/14回	55,570千円/12回	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度	
	利用者の満足度の向上	利用者アンケートでの満足している者の割合	成果実績	%	73.8	83.4	92.1	-	-	
			目標値	%	85	85	85	-	-	
			達成度	%	86.6	98.1	108.4	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	実施報告書									
活動内容 (アクティビティ)	TEAM防災ジャパンに防災に係る情報を広く掲載し、地域防災力の向上を図る。									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	ウェブサイトによる情報発信を行う	ウェブサイト「TEAM防災ジャパン」における情報発信に係る更新件数	活動実績	件	1,339	1,311	711	-	-	
			当初見込み	件	500	500	500	500	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	ウェブサイト「TEAM防災ジャパン」における情報発信に係る更新件数/TEAM防災ジャパン業務に係る契約額	単位当たりコスト		百万円	26	23	22	-		
		計算式			/	26百万円/1件	23百万円/1件	22百万円/1件	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 -年度	目標最終年度 6年度	
	ウェブサイト「TEAM防災ジャパン」に有益な情報を掲載、6年度末時点で75万件以上のアクセスを目指す。	サイトのページビュー数	成果実績	件	684,494	680,100	556,312	-	-	
			目標値	件	250,000	500,000	500,000	-	750,000	
			達成度	%	273.8	136	111.3	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	実施報告書									
活動内容 (アクティビティ)	行政・NPO・ボランティア等の3者連携を進め、災害時に情報共有などの連携ができる体制を整備する									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	内閣府が実施する研修への参加都道府県数の向上	内閣府が実施する研修に参加した都道府県数	活動実績	自治体	-	33	34	-	-	
			当初見込み	自治体	-	40	40	40	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	多様な主体の連携促進事業契約額/契約件数	単位当たりコスト		百万円	15	32	23	-		
		計算式			/	15百万円/1件	32百万円/1件	23百万円/1件	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 -年度	目標最終年度 6年度	
	全都道府県において、行政・NPO・ボランティア等の連携体を整備する	行政・NPO・ボランティア等の連携体のある都道府県数	成果実績	自治体	39	47	42	-	-	
			目標値	自治体	47	47	47	-	47	
			達成度	%	83	100	89.4	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	内閣府調査 ※令和3年度において詳細調査を行った結果、連携体が構築している都道府県数が42であると明らかになったため、数値が減少している。									
政策評価 政策評価書 URL 該当箇所	政策	10.防災施策の推進								
	施策	政策評価書 URL	https://www8.cao.go.jp/hyouka/r1hyouka/r1jigo/r1jigo-10.pdf							
		該当箇所	P1							

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	災害被害を軽減するためには、公助だけでは限界があり、自助・共助が重要となる。災害に備え、被害を軽減するために自助・共助の普及啓発を行うことは広く国民のニーズがある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	減災に当たっては自助・共助が一体となることが重要であり、公助の部分を国が実施している。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	いつ起こるかわからない災害に備え、被害を軽減するために自助・共助のための普及啓発を行うことは優先度が高い。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	支出先の選定に当たっては、一般競争入札を原則としており、競争性に問題はない。結果的に一者応札になってしまったものもあるが、引き続き分かり易い仕様内容や、入札期間などに配慮し、改善を図る。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	過去の業務の契約実績を基に予定価格を作成し、その範囲で落札しているので、妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	各種業務に応じて必要な費目(補助金、雑役務費)に限定して執行している。
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	事業期間を十分に確保することにより精度の高い対応が出来るため。
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	過去の実績を踏まえ仕様の見直しを行い、コスト縮減を図っている。
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	例年の実績を踏まえ、目標を設定した。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	直接実施という手段もあるが、専門的知見のある業者に請け負わせることにより、より効率的に実施できる。
関連事業	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	ウェブサイト「TEAM防災ジャパン」のページビュー数は当初目標以上の数値を達成。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	防災普及啓発動画(地区防災計画啓発動画、津波の日イベント動画)は防災力の向上に寄与している。
点検・改善結果	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	事業番号	事業名	
点検結果	ウェブサイト「TEAM防災ジャパン」、防災白書、広報誌「ぼうさい」、「ポスターコンクール」実施等を通じて、国民への情報発信に取り組んできたところ。また、本経費の執行に当たっては、一般競争入札を原則としつつ、専門的な知見や経験・発想を必要としているものは総合評価方式を活用し、同じ予算より多くの成果を引き出す工夫、又はより少ない予算で同等以上の成果を引き出すこととしている。		
改善の方向性	「防災推進国民会議」を活用しながら、国民運動推進の抜本的な見直しを図り、防災推進国民大会や津波防災の日に向けた普及啓発イベント実施などを通じ、より一般国民に訴求し、防災意識の高揚や実践的な防災行動につながる取組を強化する。また、予算執行については、今後も透明性・競争性の確保を図り、コスト削減等に努めるとともに必要な見直しを行いつつ、効果的・効率的な予算執行に努める。		

**外部有識者の所見**

**行政事業レビュー推進チームの所見**

現 状 通 り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切かつ効率的な執行に努めること。
------------------	--------------------------------------

**所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況**

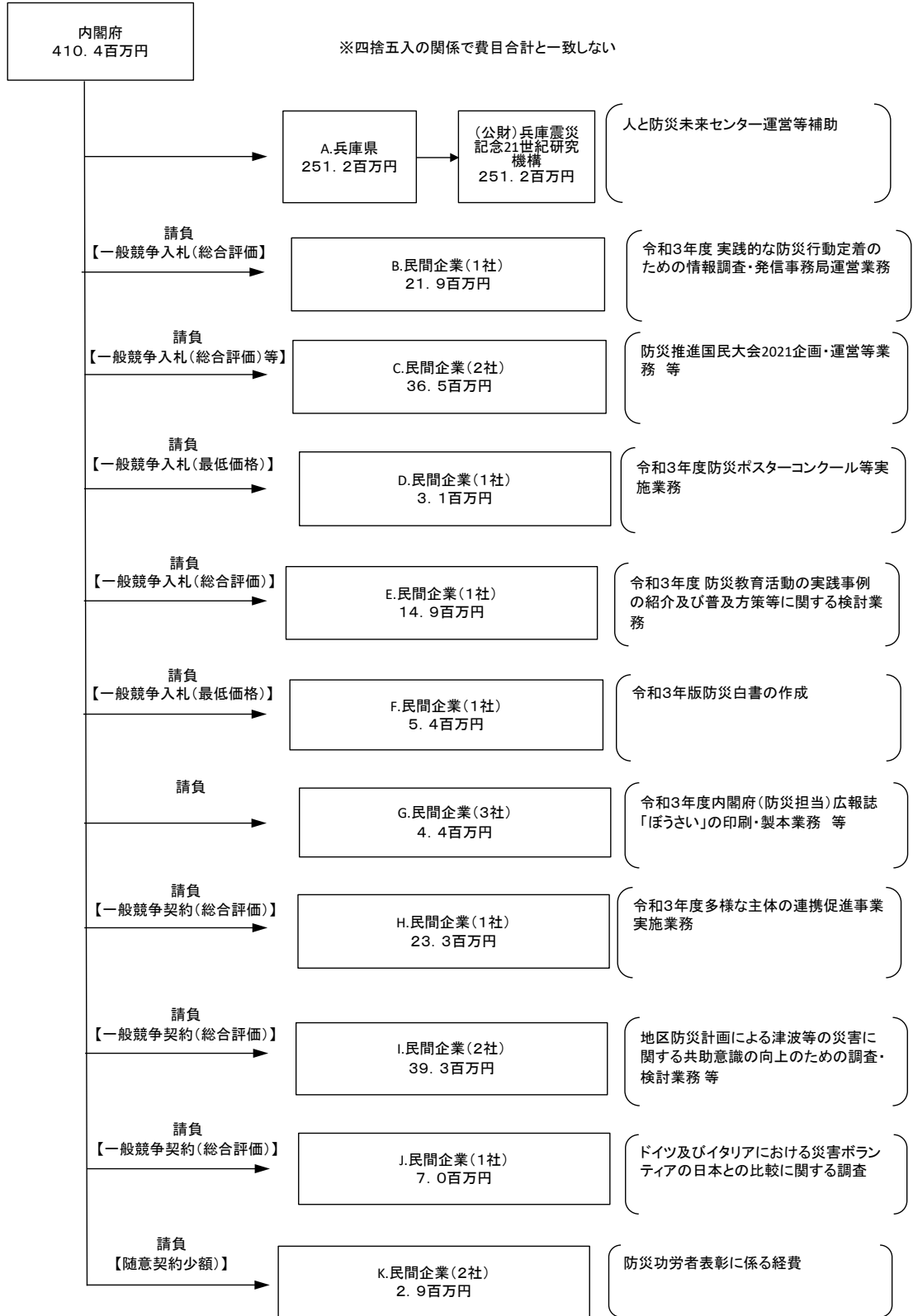
現 状 通 り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切かつ効率的な執行に努める。
------------------	------------------------------------

**備考**

**関連する過去のレビューシートの事業番号**

年度	事業番号			
平成23年度	0058			
平成24年度	0065			
平成25年度	0039			
平成26年度	0039			
平成27年度	0040			
平成28年度	0036			
平成29年度	0036			
平成30年度	0036			
令和元年度	内閣府 - 0043			
令和2年度	内閣府 0042			
令和3年度	2021 府 20 0054			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.兵庫県			B.合同会社DMM. com		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	補助金	特定地震防災対策施設運営	251.2	雑役雑務	令和3年度 実践的な防災行動定着のための 情報調査・発信事務局運営業務	21.9
	計		251.2	計		21.9
	C.株式会社フォンテック			D.株式会社オーエムシー		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役雑務	防災推進国民大会2021企画・運営等業務	36.4	雑役雑務	令和3年度防災ポスターコンクール等実施 業務	3.1
	計		36.4	計		3.1
E.株式会社パスコ			F. 日経印刷株式会社			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
雑役雑務	令和3年度 防災教育活動の実践事例の紹 介及び普及方策等に関する検討業務	14.9	雑役雑務	令和3年版防災白書の作成	5.4	
計		14.9	計		5.4	
G.第一企画株式会社			H.株式会社ダイナックス都市環境研究所			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
雑役雑務	令和3年度内閣府(防災担当)広報誌「ほう さい」の編集協力業務	2.9	雑役雑務	令和3年度多様な主体の連携促進事業実 施業務	23.3	
計		2.9	計		23.3	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載				チェック	<input checked="" type="checkbox"/>	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	兵庫県	8000020280003	人と防災未来センター運営等補助	251.2	補助金等交付	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	合同会社DMM. com	3011001038942	令和3年度 実践的な防災行動定着のための情報調査・発信事務局運営業務	21.9	一般競争契約 (総合評価)	1	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社フォンテック	5011301006085	防災推進国民大会2021企画・運営等業務	36.4	一般競争契約 (総合評価)	3	-	
2	朝日梱包株式会社	9010601040880	「防災推進国民大会2021告知及び津波の日啓発」ポスター梱包・発送業務	0.1	随意契約 (少額)	1	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社オー・エム・シー	8430001002861	令和3年度防災ポスターコンクール等実施業務	3.1	一般競争契約 (最低価格)	3	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社パスコ	5013201004656	令和3年度 防災教育活動 の実践事例の紹介及び普 及方策等に関する検討業 務	14.9	一般競争契約 (総合評価)	1	--	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日経印刷株式会社	7010001025732	令和3年版防災白書の作 成	5.4	一般競争契約 (最低価格)	3	--	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	第一企画株式会社	8100001001731	令和3年度内閣府(防災担 当)広報誌「ぼうさい」の編 集協力業務	2.9	一般競争契約 (総合評価)	3	--	
2	敷島印刷株式会社	5330001002222	令和3年度内閣府(防災担 当)広報誌「ぼうさい」の印 刷・製本業務	1.1	随意契約 (その他)	1	--	
3	朝日梱包株式会社	9010601040880	令和3年度内閣府(防災担 当)広報誌「ぼうさい」の梱 包・発送業務	0.4	随意契約 (少額)	1	--	

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ダイナック ス都市環境研究所	1010401016683	令和3年度多様な主体の 連携促進事業実施業務	23.3	一般競争契約 (総合評価)	1	--	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	<input checked="" type="checkbox"/>



<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	I.一般財団法人関西情報センター			J.株式会社アットグローバル		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役雑務	地区防災計画による津波等の災害に関する 共助意識の向上のための調査・検討業務	16.6	雑役雑務	ドイツ及びイタリアにおける災害ボランティア の日本との比較に関する調査	7
	計		16.6	計		7
	K.(株)天賞堂			L.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	消耗品費	令和3年度防災功労者内閣総理大臣表彰 用楯の製造	2.2			
	雑役雑務	令和3年度防災功労者内閣総理大臣表彰 用楯梱包発送業務	0.1			
	消耗品費	令和3年度防災功労者内閣総理大臣表彰 等記念品	0.6			
	計		2.9	計		0

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人関西情報センター	5120005015290	地区防災計画による津波等の災害に関する共助意識の向上のための調査・検討業務	16.6	一般競争契約 (総合評価)	1	--	
2	一般財団法人関西情報センター	5120005015290	地区防災計画支援人材発掘等に係る調査業務	9.9	一般競争契約 (総合評価)	5	--	
3	株式会社日本能率協会総合研究所	5010401023057	災害教訓による防災・減災の意識向上と地区防災計画作成支援の推進に係る調査業務	12.7	一般競争契約 (総合評価)	2	--	

J

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社アットグローバル	3010501025764	ドイツ及びイタリアにおける災害ボランティアの日本との比較に関する調査	7	一般競争契約 (総合評価)	1	--	

K

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社天賞堂	9010001050794	令和3年度防災功労者内閣総理大臣表彰用楯の製造及び梱包発送業務	2.3	随意契約 (少額)	-	--	
2	株式会社天賞堂	9010001050794	令和3年度防災功労者内閣総理大臣表彰等記念品	0.6	随意契約 (少額)	-	--	
3	株式会社東京書技房	7010001099719	令和3年度防災功労者表彰 表彰状筆耕	0.4	随意契約 (少額)	-	--	
4	独立行政法人 国立印刷局	6010405003434	表彰状用紙	0.1	随意契約 (少額)	-	--	